

芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (素案)の概要を公表します

現在、国が進めている「地方創生」の取り組みにあわせて、芦別市においても人口減少の抑制と持続可能なまちづくりを推進するための計画「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を進めており、このたび素案がまとまりましたので、その概要について公表します。

また、素案に対する市民の皆様の意見を募集していますので、お知らせします。

◇策定の経過

総合戦略の策定にあたっては、4月に市長を本部長とする推進本部を設置し、具体的検討を始めるとともに、6月には広く関係者の意見が反映されるよう、関係機関・団体の代表者や公募市民で組織する推進会議を設置し、計画策定に向けて作業を進めてきました。

また、計画の基礎資料とするため、市民の定住や結婚・子育ての希望、事業所の雇用や事業活動の意向などに関するアンケート調査を行いました。

8月には市内8か所で「まちづくり懇談会」を開催し、延べ124名の方が参加されましたが、主に高校卒業時に就職などで市外に転出する学卒者が多いことから、地元企業に就職して安定した生活ができるような施策や、雇用の場を確保するための企業誘致の推進、若い世代の結婚に結びつく出会いの機会や婚活イベントの実施など、人口減少の抑制に向けたご意見をいただきました。

推進会議では、計4回にわたり慎重な審議が行われ、素案について一部意見を付した上で、おおむね妥当との判断をいただき、10月14日には、坂田憲正会長、岡部規子副会長より、素案に関する答申書が市長に手渡されました。

芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)に関して

■ご意見を募集します■

募集期間	11月20日(金)まで
意見提出対象者	本市に居住、在勤、在学している方。本市で活動する法人・団体
公表・閲覧場所	・市公式ホームページ ・市内公共施設(市役所1階ロビー、市役所3階まちづくり推進係、総合福祉センター、総合体育館、図書館、各コミュニティセンター)
提出様式	書式の指定はありませんが、書面により表題を「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)に関する意見」とし、住所、氏名、電話番号を必ず明記してください。
提出方法	市役所まちづくり推進係へ直接持参するか、郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで提出してください。(直接持参する場合は、平日の午前8時30分～午後5時15分まで)
意見の取扱い	お寄せいただいた意見に対する回答は、市のホームページで公表します。ただし、住所、氏名などは公表しません。なお、応募いただいた意見に対して個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。
提出先	芦別市役所企画政策課まちづくり推進係 (〒075-8711芦別市北1条東1丁目3番地) ファクシミリ0124-22-9696 電子メール:kikaku@city.ashibetsu.hokkaido.jp

11月9日(月)に 説明会を開催します

市民の皆様から素案に関する意見をいただくにあたり、素案の概要を説明するため、市民説明会を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

◎期日/11月9日(月)

◎時間/午後2時、午後6時

◎場所/総合福祉センター大ホール

●問い合わせ●
まちづくり推進係

◇素案の概要とイメージ

芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口の現状と課題を整理して2040年の人口を展望する「第1章 芦別市人口ビジョン」と、人口ビジョンを踏まえた人口減少の抑制と地域活性化を図るための具体的な施策をまとめた「第2章 芦別市版総合戦略」で構成しています。

【芦別市人口ビジョン】

芦別市人口ビジョンは、本市の人口減少問題に関して市民・議会・市が共通認識に立つとともに、本市が目指すべき将来の方向を示し、人口の将来展望を導き出すものであり、その実現に向けた具体的な施策を芦別市版総合戦略に掲げ、実践するための重要な基礎となるものです。

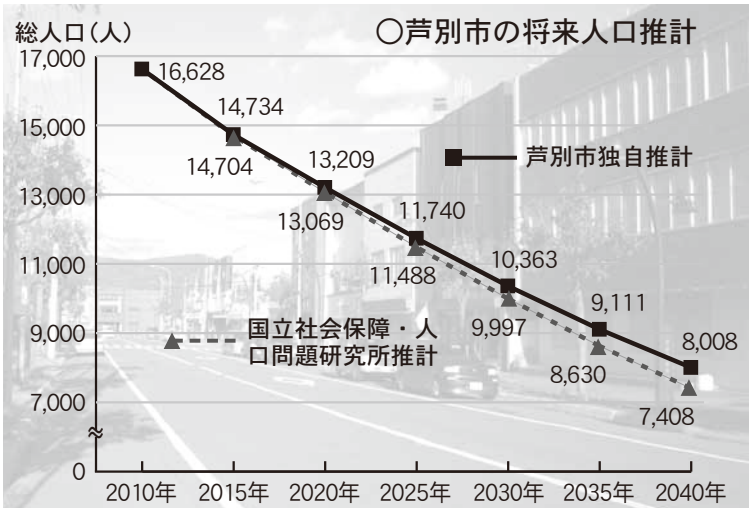
本市の人口の現状は、昭和30年代後半から50年

以上にわたり人口減少が続いており、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、本市の人口は25年後の2040年には、約7400人程度になると公表されています。

こうした人口減少を少しでも食い止めるため、本市が目指すべき方向性として、次の視点に立つて人口減少対策の具体的な施策を推進することにより、2040年の人口の将来展望を8000人としています。

○人口減少の抑制に向けた視点○

- 1 若い世代が経済的に自立できる安定した雇用環境を創出するとともに、地域産業を支えるために必要な人材を確保する。また、農林業の安定した経営や底上げ、担い手となる人材の育成と確保により、基幹産業の持続的発展を目指す。
- 2 地域の産業が求める労働力や、人材の確保に向けた移住・定住を促進するとともに、本市に開校する特色ある教育機関の支援、観光や合宿事業の推進により交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。
- 3 若い世代の雇用環境の充実を図りながら、安心して結婚・出産・子育てができる環境を充実するとともに、質の高い教育環境を整備し、定住を促進する。
- 4 市民が安心して暮らせる安全な地域の形成を目指し、市民の市外転出を抑制する。



○4つの基本目標と具体的な施策○

基本目標Ⅰ 「星の降る里・芦別」に安定した雇用を創出する

- 企業振興の奨励による地域産業強化の推進
- 地域性を活かした企業誘致の推進
- 新規学卒者の市内での雇用の拡大推進
- 農業の振興及び経営基盤の安定化
- 林業振興対策の推進 など

基本目標Ⅱ 「星の降る里・芦別」への新しい人の流れをつくる

- 自然環境や地域特性を活かした移住・定住策の推進
- 農業担い手対策の推進
- U・Iターン者の雇用の促進
- 合宿の里事業の推進 など

基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 若い世代の出会い創出による結婚支援の推進
- 乳幼児等に対する医療費助成の充実
- 小中一貫教育の推進 など

基本目標Ⅳ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

- 高齢者向け住み替え支援制度の推進 など

【芦別市版総合戦略】

芦別市版総合戦略は、人口ビジョンを踏まえ、目指すべき方向性に沿った基本目標を設定し、人口の将来展望の実現に向けた具体的な施策に、平成27年度から平成31年度までの5か年で取り組むものです。

また、総合戦略では、計画に掲げる各施策の効果を客観的に検証できる評価指標を設定し、毎年度施策の効果を検証し、必要に応じて施策の追加や変更などの見直しを行うこととしています。